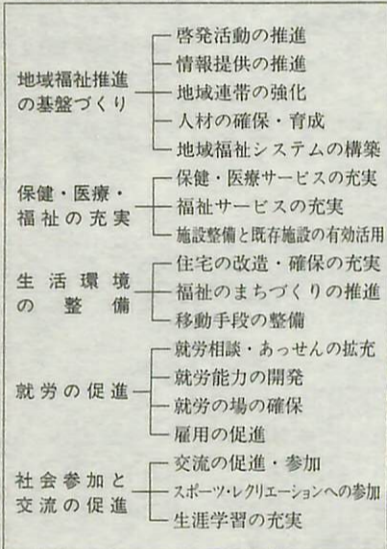


わたくしたちは、利根川と手賀沼にかこまれ自然と歴史にはぐくまれた我孫子の市民です。
わたくしたちは、田園教育文化都市をめざす市民としての誇りを持ち、明日への願いをこめて、ここに市民憲章を定めます。
水と緑と土のおいがいっばいの 住みよいあびこにします
心と体をきたえ 生き生きと働き 伸びゆくあびこにします
老人を大切に 子どもの夢を育て 幸せなあびこにします
ふるさとを愛し 文化を高め 豊かなあびこにします
みんなで話しあい きまりを守り 明るいあびこにします

21世紀に向け、すべての市民の皆さんが、豊かな人生を送れる「まち」に



▼福祉施策総合体系図



我孫子市福祉推進6か年計画の基本的な考え方

2つの目標を達成するために
3つの福祉理念で施策を展開

- 目 標**
- ①ノーバライゼーションを実現する
 - ②地域福祉を確立する

- 理 念**
- ①その人らしい自立した生活を支援する福祉
 - ②地域住民の地域住民による地域住民のための福祉
 - ③行政と地域住民と民間が具体的な保健福祉サービスの実現に向けて、知的・物的・人的資源を互いに提供する福祉

福祉総合計画まとめまる

我孫子市福祉推進6か年計画をスタート

21世紀には、国民の3割が65歳以上という本格的な高齢社会を迎えようとしています。市では、こうした高齢化に対応するため、「我孫子市福祉総合計画」を策定し、「人生80年」時代を豊かに暮らせるように福祉・保健・医療サービスの充実を努めていきます。

この計画は、高齢者、障害者、ひとり親・児童などすべての市民に、行き届いたサービスを提供していくもので、国が進めている高齢者福祉の計画、「ゴールドプラン」にも沿ったものです。

昨年、5月に発足した市民研究集会では、高齢者・障害者福祉、ひとり親・児童福祉などの代表者61名から広く地域福祉に必要な現場の「声」を反映しているのも特徴です。こうした意見は、要望書として福祉総合計画推進協議会に提出。さらに有識者交えて検討を加え、2月23日(水)「我孫子市福祉推進6か年計画」として計画書を、福祉政策懇談会早瀬圭一会長から大井市長に答申。これを受け、我孫子市福祉施策を展開する第一歩といたします。

市では、21世紀を間近に控え、今後、ますます進む高齢化社会に対応するため、このほど「我孫子市福祉総合計画」を策定。計画では、平成12年を目標に福祉・保健・医療などの基盤を整備し、高齢者や障害者、児童をはじめ、すべての市民が安心して豊かに暮らすことができるよう、きめ細かなサービスを提供していくものです。市民のみなさんには、「我孫子市福祉推進6か年計画」の概要をお知らせし、「福祉のまちづくり」の新たなスタートといたします。

―厚生課―

5つの柱で福祉施策を推進

地域福祉推進の基盤づくり

啓発活動の推進

※誰もが必要に応じて保健福祉サービスを速やかに、的確に利用できるような広報活動を強化します。

※福祉行政への市民参加と意識改革を推進します。

地域連帯の強化

※社会福祉協議会は、民間と行政の参加協力と専門家の連携により各種の活動を展開。今後は、より一層活発な活動を推進するために、社会福祉

情報提供の推進

※必要なサービス提供のために情報の一元化を進めます。

※プライバシー保護を十分に

保健・医療・福祉の充実

保健・医療サービスの充実

※誰もが健康で生き生きと豊かに暮らすために、健康管理についての啓発・支援をはじめライフサイクルに対応した

健康教育、健康相談を積極的に推進していきます。

※疾病予防、早期発見、早期治療、リハビリテーションの総合的な施策を推進していきます。

※高齢者や障害者が身近なところで検診、診療、歯科診療などが受けられるように、保健と医療が連携した体制をつくります。

福祉サービスの充実

※サービスを必要とするすべての市民に対し、身近なところで必要なサービスを提供する体制をつくっていきます。

協議会の組織・活動を強化し、積極的に支援します。

※地域住民が自発的な意思に基づき参加するさまざまなボランティア活動を促進するため、拠点としてのボランティアセンターを設置。同センターには、ボランティアに関する各種情報を収集・提供する機能と地域住民が気軽に利用できる総合的な相談窓口の機能を持たせします。

※自主的に行われているボランティア活動を支援し、また、シニアボランティアや企業ボランティアなどの参加について積極的に支援施策を検討・推進します。

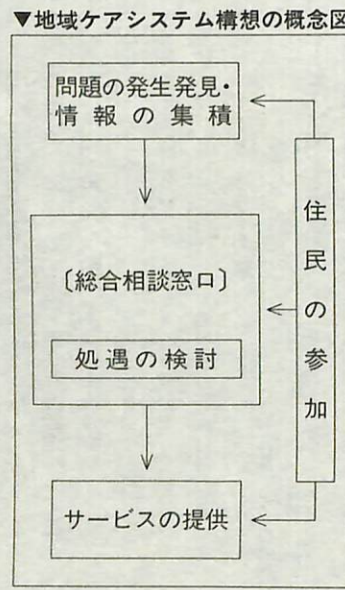
地域福祉システムの構築

※多様化し続ける保健・医療・福祉ニーズに対応するために、現体制の人的・物的資源を最大限生かし、また、総合的な取り組みを行うために組織づくりについて検討します。

※サービスを総合的に提供するために、キーパーソンによる身近なところでの相談・申請・援助を実施。サービス提供圏においては、重度の要介護者が家庭で生活できることを基本にした相談・処遇検討・決定・再調整などを一貫して行える地域福祉システムをつくらせていきます。(左図参照)

人材の確保・育成

※保健福祉ニーズが増大・多様化・複雑化していくなかで、



※重度の要介護者が家庭で生活できることを基本に、サービスの質・量を設定。また、家事・介護・看護サービスを総合的に提供するために医療機関との協力体制を確立します。

※今後、新設する施設は「ノーバライゼーションの実現」のため、子どもから高齢者まで、誰もが利用できる施設にしています。

施設整備と既存施設の有効活用

※在宅ケアサービスと施設福祉サービスの連携による地域

この広報紙は再生紙を使用しています (2面に続く)

健康で生きがいのある 地域福祉を確立

生活環境の整備

福祉のまちづくりの推進

「だれにもやさしい」まちづくりを「都市環境整備指針」に基づき、計画的に推進していきます。

住宅の改造・確保の充実

* ニーズにあった住宅の確保のために、住宅対策と福祉対策を総合的に、長期的な視点で考えていきます。

移動手段の整備

* 安全かつ自由な移動が確保されるように、交通機関の改善・整備を積極的に進めるため、関係機関を要望していきます。

* 安心して住める市営住宅の研究に取り組み、整備充実していきます。

* 住宅の老朽化、構造・施設面での不備による民間住宅改善のための援助を行います。

就労の促進

就労相談・あつせんの拡充

* 就労の意思と意欲のある高齢者のニーズに対応できるように、シルバー人材センターを拡充します。
* 職業安定所と協力し、求職者に対する就労相談・あつせ

雇用の促進

* 高齢者・障害者・ひとり親を公共施設で雇用するための条件整備を努めます。
* 民間企業に対して、法定雇用率達成の指導を強化します。

社会参加と交流の促進

交流の促進・参加

* 誰もが、地域社会で互いにふれあい、理解を深め、自立した生活を可能にするため、福祉関係団体や住民組織の活動を支援し、交流の活性化を促します。
* 地域住民が身近なところで異なる世代や障害を持つ人た

就労能力の開発

* 就労の意思がある人に対しては、職業の安定と就業能力の開発および向上のため、訓練・指導を積極的に進めていきます。

生涯学習の充実

* 誰もが、それぞれの年代に応じ、生きがいやゆるおいのある生活が送れ、生活の質を向上させることができるよう幅広い活動の場と学習機会の充実に取り組んでいきます。

重点的に取り組む事業内容

ひとつの事業からほかの事業への波及効果やその事業の緊急性を考慮し、特に優先して取り組む重点事業は次のとおりです。

- ◎ システムに関する重点事業
- * 総合相談窓口の設置
- * 在宅介護支援センターの設置
- * ボランティア事業・ふれあいの街づくり事業の推進
- ◎ マンパワーに関する重点事業
- * 訪問指導体制の強化
- * 作業療法士の増員
- * 保母の増員
- * 心理士の確保
- * 福祉人材育成基金の創設
- * 住宅改造アドバイザーの養成

促進

- * 成人病予防健康診査の充実
- * 健康診査事後指導の強化
- * ホームヘルプサービス事業の充実
- * デイサービス事業の充実
- * ショートステイ事業の充実
- * 介護人派遣制度の強化
- * 育児支援事業の確立
- ◎ 施設に関する重点事業
- * 地域福祉センターの設置
- * 身体障害者用福祉作業所の設置
- * 重度障害者施設の増設
- * 保育園施設整備
- * 児童館モデルの設置
- * 福祉総合センター(仮称)建設検討委員会の設置

福祉総合計画書の閲覧

「福祉総合計画書」は、6月初めに完成の予定です。計画書は、市内の各支所・行政連絡所、図書館などで、ご覧いただけますので、お役立てください。なお、計画書の閲覧できる場所等詳しい内容については、広報あびこ7月1日号でお知らせします。

▼問い合わせ 厚生課福祉計画担当 ☎85 1111



独居老人家庭に給食サービスを展開

高齢者の推計

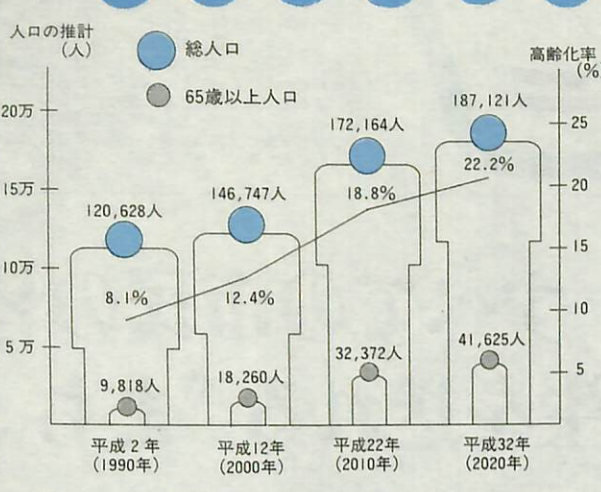


表2・3のとおりです。「老人保健福祉計画」の整備目標は、

表3. サービス提供体制の整備目標量

	現状	平成12年
ホームヘルパー	19人	67人
保健婦	6人	12人
看護婦	0	35人
理学・作業療法士	3人	22人
歯科衛生士	0	1人
栄養士	0	1人
デイサービスセンター	1か所	6か所
ショートステイ	6床	29床(ベッド)
在宅介護支援センター	0	6か所
老人訪問看護ステーション	0	1か所
特別養護老人ホーム	100床	200床
老人保健施設	0	245床
ケアハウス	0	100人施設

健康ガイド



保健センターで

湖北台1の12の16
(湖北駅南口徒歩2分)
☎(87)1131

しあわせ学級

これから父親・母親になる方、ぜひご夫婦でご参加を。

▼日時 5月27日(金)午前9時30分から11時(受付は午前9時15分から)

▼内容 *16mm映写(母と子のきずな) *赤ちゃんのお風呂の入れ方(実習) *その他

母親学級

▼時間 午前9時30分から11時30分(2回のみ午後1時から3時)、開始10分前には受付を済ませてください。

▼持参 母子健康手帳と筆記用具は毎日、第1・2回はバスタオル1枚(体操時に使用)

5月の日曜・休日当番医

▶診療時間 午前9時から午後5時
▶持参するもの 保険証と診療費

日	病・医院名	電話
1日	我孫子東邦病院	82-8166
	小田川整形外科	84-7411
3日	我孫子つくし野病院	84-2211
4日	アビコ外科整形外科病院	84-7321
5日	我孫子聖仁会病院	88-3111
8日	我孫子つくし野病院	84-2211
	金山医院	89-4166
15日	我孫子聖仁会病院	88-3111
	一瀬医院	85-2321
22日	平和台病院	89-1111
	佐藤内科医院	88-0934
29日	アビコ外科整形外科病院	84-7321
	長田内科・胃腸科	89-3101

夜間の急病のときは
テレホンサービス ☎(87)1141

麻疹(はしか)と三種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風)、日本脳炎の予防接種は、市内委託医療機関で受けてください。
なお、実施医療機関は、「保健センターのご案内」の、委託医療機関一覧表をご覧ください。
▼持参 母子健康手帳、印鑑
▼費用 該当児は無料

予防接種は医療機関で

種別	接種期間
麻疹(はしか)	生後12月から72月未満の乳幼児(1回接種) なお、生後18月から36月までに接種することが望ましい(8月を除く年間)
三種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風)	1期は生後12月から48月未満(3~8週間間隔で3回接種) 2期は1期終了後12~18月未満の乳幼児(1回接種) (二種混合(破傷風・ジフテリア)を受ける場合は、医師に相談して下さい)
日本脳炎	3歳の誕生日から就学前(小学校に入学する年の3月31日)までの幼児 1期は1~2週間の間隔で2回接種 2期は1期終了後翌年1回接種(4月から7月まで)

普及作文を募集

8020運動(ハチマルニイマル)運動

▼対象 県内在住・在勤の業、電話番号を明記し、6月17日(金)消印有効までに2600千葉市中央区市病子防に関する作文を400字詰原稿用紙(縦書)5枚以内にとり、題名、住所、氏名、年齢、性別、職業、お問い合わせ 保健センター ☎(87)1131

料理コンクール

「かむ子」のびる子・元気な子」

幼児期からの規則正しい食生活と丈夫な歯でゆとりとかむ習慣づくりのためのメニューを募集します。
▼応募資格 県内在住、在勤、在学者
▼期限 6月15日(水)まで
▼応募方法等、詳しくは保健センター ☎(87)1131

育児相談

身体測定、栄養相談などについて細かい相談を行っています。ぜひおいでください。
▼日程 5月10日、17日、24日の火曜日
▼受付時間 *午前9時15分から9時45分、平成6年1月

1歳6か月児健康診査

1歳半の頃は、基本的な生活習慣を身につけさせる大切な時期です。
▼日程 *5月12日(木)：平成4年10月1日から15日生ま

ツベルクリン反応および判定BCG

▼対象 4歳未満で一度もBCG接種を受けていない乳幼児(対象児には通知します)
▼日程 ツベルクリン反応：5月24日(火) 判定BCG：5月26日(木)、午後1時30分

すこやか料理教室

▼日時・場所 5月31日(火) 午前9時30分から11時30分(受付9時) 保健センター
▼対象 新婚家庭の主婦、妊婦、参加費300円(材料代)
▼内容 献立づくりのアドバイス、調理実習
▼持参 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、三角巾
▼申し込み・問い合わせ 電話で5月13日(金)までに保健センター ☎(87)1131

ムシ歯予防教室

▼日時 5月26日(木)、受付は午前9時15分から10時30分
▼対象 平成3年9月生まれ(対象児には通知します)
▼内容 歯科健診、歯みがき指導、フッ化物塗布(希望者)
▼持参 母子健康手帳、通知ハガキ、親と子の歯ブラシ、コップ、タオル

3歳児健康診査

▼日時 5月10日(火)、午後0時45分から1時45分受付
▼場所 市保健センター
▼対象 平成3年2月生まれ(該当児には通知します)
▼持参 母子健康手帳、尿

療育相談

▼日時・場所 5月26日(木) 午後1時から2時 柏保健所
▼対象 整形外科的な心配のある18歳未満の乳幼児と児童
▼内容 整形外科医による診察、保健婦による指導など
▼持参 母子健康手帳

調理師試験

▼試験日・場所 7月22日(金)、学校法人廣池学園
▼願書受付 5月6日(金)から20日(金)まで(柏保健所)
▼願書受付 5月23日(月)から25日(水)
※詳しい内容については、柏保健所 ☎(87)1255へ

アルコール悩みごと相談

▼日時 毎月第2火曜日、第4日曜日、午後2時から4時
▼場所 柏保健所
▼対象 アルコール問題を抱えた本人やその家族
▼内容 精神保健相談員が相談に応じます。(専門医による相談は予約が必要)
▼問い合わせ 柏保健所

健康メモ



生活のなかでうつることはありませぬ。血液・精液・腺内分泌物などでエイズウイルス(HIV)に感染した場合、始めは全く症状がでませんが、数か月から10年ほどの潜伏期間を経過定されます。エイズは血液をとおして感染する疾患で、主な感染経路は、性行為、注射の回し打ち、母子感染です。感染経路がわからなかった時代には、血液製剤の授与や輸血で感染したこともありましたが、現在ではその心配はありません。また、日常生活のなかでうつることはありませぬ。血液の中の抗体を見つける方法が一般的です。感染したと思われる日から数えて6から8週間後以降に抗体が現れるので、それより早い時期では感染しているかどうかわかりません。1回の検査で陰性であっても3か月後にもう一度調べる必要があるでしょう。エイズは怖い病気ですが、正しい知識をもち、また、自分が感染しているかどうかを知ることが最善の予防法です。

エイズ

エイズ検査は感染者の人權を守るため、本人の了解なしには行うことができませんので、職場検診や地域の成人病検診では実施していません。心配な方は保健所に相談ください。
▼問い合わせ 我孫子市医師会 ☎(88)5525

柏保健所から

柏市柏255 ☎(87)1255

療育相談

膠原病難病相談

心の健康相談

献血にご協力を
▶日時 5月11日(水) 午前9時30分から正午 午後1時から3時30分
▶場所 市役所本館正面玄関前
▶問い合わせ 厚生課

心の健康相談
▼日時・場所 5月6日から27日までの毎週金曜日、午後

膠原病難病相談
原因不明の発熱、関節の腫れや痛みなどでお悩みの方、ぜひ、ご相談を。
▼日時・場所 5月19日(木) 午後1時から、柏保健所
▼内容 専門医による膠原病疾患相談(予約制)
▼申し込み 電話で5月11日(水)までの柏保健所へ



図書館 だより

- 市民図書館 (84) 1110
湖北台分館 (87) 3055
布佐分館 (89) 1311
移動図書館 (87) 0909

鳥について知る

鳥の博物館のあるあひこ。鳥と仲よくしてみませんか。

書名(著者)

- *今日からはじめるバードウォッチング(日本野鳥の会)
*我孫子市鳥の博物館ガイドブック1・2(我孫子市鳥の博物館)
*鳥についての300の質問(A・クリュックシアンク、H・クリュックシアンク)
*ペンギンはなぜ飛ぶことをやめたのか(田代和治)
*鳥たちのふしぎ・不思議(加藤幸子)
*鳥のことわざ(そほと)(国松俊英)
*ちんちん千鳥のなく声(山口仲美)
*鳥・とり事典―漢字百話鳥の部―
*フクロウの文化誌(飯野徹雄)
*アボがいた夏―アメリカワシミミックと私―(ペルンド・ハイリッチ)

おはなし会

絵本を読んだり、楽しいお

そよかせ号(移動図書館)5月の日程(荒天中止)

Table with columns: 曜日, 日, ステーション名, 場所, 時間(午後)

第15回 福祉まつり

日時 5月8日(日)午前10時から午後2時30分
場所 手賀沼公園コミュニティ広場(参加無料)
*雨天の場合は中央公民館



ミニギャラリー

湖北台分館ちぎりえ
作品・作者 冬の手賀沼
(4号)：滝田ひな代(中里)、夕焼け(4号)：海老原洋子(中峠)、花菖蒲(6号)：宮原秀子(湖北台)、百合(6号)：小池わか子(湖北台)、ふる里(10号)：伊藤ら5月31日(土)まで

イベント

ウオーケラー大会(午前9時30分受付、小雨決行)
チーム構成 1チーム3名から5名
申し込み・問い合わせ ハガキに参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、

花壇コンクール 表彰者 花壇設計コンクール

緑豊かなまちづくりを目的に、市では第8回花壇コンクール・第6回花壇設計コンクールを開催し、3月28日(月)に審査会を行いました。今年度の表彰者は次のとおりです。
第8回花壇コンクール
*優秀賞：並木小学校 *優良賞：布佐南小学校、根戸小学校、前田たね(湖北台)
*努力賞：我孫子第一小学校
第6回花壇設計コンクール
*市長賞 宮崎和子(青山台) *我孫子市緑化推進協議会会長賞：山高道信(白山)
*問い合わせ 公園緑地課

福祉サービスの利用を ゆうあい我孫子号

市では、障害を持つ方や、お年寄りの方が気軽に外出できるように、福祉カー(リフト付きワゴン車)「ゆうあい我孫子号」(写真)を用意



貸出料 無料(ただし、使用した燃料は車を返すときに同量を補給)
貸出期間 3日以内
申し込み・問い合わせ 直 接 障 害 福 祉 課 (85) 1111 1 内線 350

合唱参加者募集 オペラの午後 市民コンサート13

毎年12月に我孫子フィルが開催している市民コンサート。今年、我孫子合唱連盟と協力して演奏会形式でオペラを演奏します。合唱連盟では、皆さんから参加者を募集し、連盟会員とともに特設合唱団を編成して手作りのオペラにしたいと考えています。ぜひ

ご参加ください。
演奏会日程 12月11日(日)
場所 市民会館
主な演奏曲目 ヴェルディ「椿姫」オペラアリア3曲、ビゼー「カルメン」第1幕・第2幕・第4幕
指揮 林紀人氏
ソリスト 岩森美里(メソソプラノ)、川上洋司(テノール)、鹿野章人(バリトン)ほか
合唱指導 北川博夫氏
練習日 6月5日(日)から12月10日(土)まで、15回程度
参加資格 小学生以上の方
参加費 2000円(楽譜代は別途)
参加方法 直接、6月5日(日)午前9時から市民会館大会議室で受け付け
※練習会場等、詳しくは山中(87)0960へ

計量器の事前調査を実施



6月20日(月)から27日(月)まで行われる計量器の定期検査に先立ち、5月31日(火)までに事前調査を行います。計量器定期検査申請書を配付します。
計量器を取り引きや証明に使用している商店や工場、消費生活課

不用品情報コーナー

譲ります
有料で *22型マウンテンバイク(斉藤(84)7458)
無料で *七段ひな飾り(昭田(84)0009)
譲ってください
*電気こたつ(末木(84)3693) *ズボンプレス(菅原(84)2141)
問い合わせ 市民生活課

俳句 染谷 果 徑 選

木蓮の白きわやかに夕明り
言いそびれたることのあり春の青田中柴太郎
若葉風掘ぬき井戸の水深く
壁谷千鶴子
鯉鱒田に引く水の音高く
山口 魁
子規堂に弟子の供えし草の餅
國安 半久
四月馬鹿変哲もなき一日かな
篠田 まさ
やわらかき風のながれに蜘蛛の糸田口 一子
凍て蝶の色の失せたり沼ほとり
和田 正久
病む窓の音のしづかや春時雨
萩谷日出夫
しめやかに春の雨降る加賀城下
高沢千代子
大輪の椿の落ちて暖かく
山崎 諄一

短歌 山本 寛 太 選

昭和八年君がこの地に詠みし歌の碑建ちぬ沼を望みて
三谷 和夫
沼のぞむ茂吉の歌碑に夢なごむ春風そよぐ文学の道
公手 孝嗣
待ちわびし木の香のほふ新居にて亡き夫しのお命日の午後
箕田つゆ子
夫逝きて真意おぼろな「般若心経」をひたすら唱へる十年の日々
渡辺 万里
渦巻ける雲黒くして忽ち春夕立は軒にしぶける
須釜 實
「人生をもっとしつかりたのしめ」とはげまし呉れし孫早や五年生
堀 佐一
降る霜に消ゆるとみえし葉午のほつほつと土に葉をもたげをり
麻田 昭
口笛に鼓の驚答へくる市民の森の静かなる時
篠田 まさ
足腰に痛みを覚え薄氷を踏む心地して種もみ
新堀 孝女
手作りの蓬餅つく厨辺に春の歓声泉のごとし
海老原千代子



文芸だより

文芸だよりは皆さんがつくるコーナーです。締切は毎月13日(必着)。ハガキで1人1作に限ります。応募先 我孫子1858市役所広報広聴課

防災行政無線システム の整備が完了

市内68か所から緊急情報を放送



市では、防災行政無線の子局68局を市内小・中学校や公園などへ平成5年度までに設置。同システムの整備を完了しました。

このシステムは、大地震や台風などの緊急時に防災情報や緊急連絡などを、市役所の親局から無線を使い、子局のスピーカーをおおして市民のみなさんにお知らせするものです。現在は夕方5時のチャイムのほか、火災予防や交通安全などの啓発活動を行っています。

なお、放送が聞き取れなかった方のために放送後に電話で24時間放送内容を聞くことのできるテレホンガイド(899999番)も利用されています。(ご利用ください。)

▼問い合わせ 市民生活課



今が旬の材料を使った料理。冷蔵しておけば2か月は保存できます。

ニシンの木の芽漬



(2)

わがやの味

味*じ*ま*ん



西原 まささん (船戸)

材 身欠ニシン
木の芽 (山椒の葉)
=漬け汁= (割合)
酒...1、しょうゆ...1
料 酢...1、みりん...1/4

身欠ニシンは田植えのころに上等の新物が出回り、また、山椒も若葉が出始め、どちらも今が旬の材料です。

数年前、会津の友人が作ってくれたこの料理の味が忘れられず、早速自分で作って以来、今では我が家の定番料理となっています。

冷蔵しておけば2か月は保存でき、おかずとしてだけでなく急なお客のときや酒のおつまみとしても大変重宝です。

作り方

- ①身欠ニシン(固乾)をよく水で洗い、米のとき汁に3日間位(生ま乾しの場合1時間)漬けて軟らかくする。
- ②軟らかくなったら水気を取り、タツパ等に、山椒の葉を間に挟みながら並べる。
- ③上記の分量で混ぜ合わせた漬け汁を、身欠ニシンが浸る位に入れ軽く重しをしたまま密閉し、冷蔵する。
- ④2週間(生ま乾しは1週間)後には味がしみて食べ始められます。食べる時には、適当な大きさに切って山椒の若葉を添える。

新木近隣センター 開館記念式典行われる

2日間で延べ3000人が利用



▶新木小学校児童による吹奏楽の演奏
▲テープカットをする大井市長(写真・中央)

好天に恵まれた、4月16日(土)、「新木近隣センター」の開館記念式典が、市長、県議会議員、市議会議員をはじめ、工事関係者、地元協力者など約150名が出席するなか、盛大に行われました。

席上、大井一雄市長は、「豊かな人間性を高める生活の場としてまた、今後、地域コミュニティの核となるよう期待します」とあいさつ。

式典終了後、17日まで開館記念イベントを開催。民舞や和太鼓など多彩な催しに、2日間で延べ3000人の人が訪れ、館内は終日熱気に包まれていました。

市長の

ひとこま



職員に直接「行財政改革」を訓示

我が国の経済は非常に厳しい状態が続いており、市においても事業の縮小や経常経費の削減など、行・財政全般にわたる見直しを実施しています。

こうしたなか、4月5日、6日の両日、大井市長は各部局を回り、職員に直接「それぞれの業務を見直し、最少の経費で最大の市民サービスを行えるように、職員が一丸となって改革に取り組むように」と訓示しました(写真)。

なお、市では、市長を本部長とした行・財政改革委員会を設置。さらに効率的かつ健全な行・財政運営を目指し努力していきます。

救命率の向上に期待 高規格救急自動車の運用を開始



4月1日(金)、西消防署で高規格救急自動車(写真)の披露式が行われ、市議会議員や救急隊員など約30名が出席しました。

式では、大井市長が「救命率の向上を期待されています。専従救急隊を編成し、すでに4月から運用を開始していきます。」

あびこあれこれ

命率の向上を図って下さい」とあいさつ。消防長に記念のカギを手渡しました。

今回、西消防署に配備された救急自動車には、酸素吸入器などのほか、心臓マッサージ器や心電図、ファクシミリなどの電子機器も装備。救急現場や車内で救急救命士が病院と連絡をとることができる。救命率の大幅な向上が期待されています。

なお、同消防署では、専従救急隊を編成し、すでに4月から運用を開始していきます。

彫刻「天泉」 の除幕式が行われる

手賀沼親水広場



親水広場にお目見えした彫刻「天泉」

4月8日(金)、手賀沼親水広場で彫刻「天泉」の除幕式が、大井市長、沼田県知事、県議会議員をはじめ、製作者、寿・緑保育園の園児など約40名が参加して行われました。

この彫刻は、県が手賀沼の浄化や湖沼の役割について理解を深めてもらおうと設置。作品はイタリア産の白い大理石を使い、高さ2・3メートル、幅1・75メートル、奥行き2・4メートルで重さ約13トンの柔らかな曲面で構成され、人が入るほどのくぼみがあるのが特徴です。

製作にあたった安田侃氏は市内在住で、92年芸術選奨新人賞の受賞者。「手で触れたりくぼみに入ったりして、何かを感じてくれたら」と。

皆さんも、ぜひ一度、ご覧になってみてはいかがでしょうか。

あのころの...

手賀沼は



〈昭和26年の手賀沼(現在の商工会館付近から)：撮影 沢野詮氏(栄)〉

昔の思い出の写真から当時の手賀沼を振り返ってみませんか。(このシリーズは毎月1日号に掲載しています)

昔懐かしい手賀沼や市内の風景写真がありましたらご連絡ください。 Ⅱ広報広聴課Ⅱ

あびこあれこれ

